

議 事 録

日時 2021年8月16日 16:00～17:00
 場所 日本先進医療医師会 会議室（東京都港区港南2-3-1大信秋山ビル4階）

	出席委員	性別	構成要件	当会との利害関係	出欠	備考
委員長	高田 章好	男	②	有	出	
副委員長	佐藤 明男	男	①	無	出	
委員	林 俊孝	男	③	無	出	
委員	大友 香里	女	②	無	出	
委員	玉置 泰裕	男	②	無	欠	
委員	斎藤 全一郎	男	④	無	出	
委員	渡部 みゆき	女	④	無	欠	
委員	西條 明日香	女	④	無	欠	

構成要件：

- ①再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者
- ②臨床医（現に診療に従事している医師）
- ③法律に関する専門家・人権・医療に係る業務経験者
- ④①～③以外の一般の立場の者

はじめに高田委員長より、厚生労働省令第110号、140号および当会審査業務規程第17条に充足しており、本委員会は成立要件を満たしていることの確認と報告があった。

1. 審議事項

【新規】 申請者	一般社団法人MOSC 百瀬整形外科スポーツクリニック	
再生医療等の名称	自家多血小板血漿(PRP)の投与によるスポーツ外傷を含む筋、腱、靭帯損傷治療	
事務局受領日・事前審査日	2021/7/12	
技術専門員	白田智彦	
議決不参加	なし	
【議論の概要】提供計画の新規申請を、履歴書含む添付文書に加え、技術専門員の評価書を踏まえ審査した。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、その結果、内容が法令に合致しており、提供開始を妥当と認め、全員一致で適切と決した。		
【結論】	適切	

【新規】 申請者	あさくらスポーツリハビリテーションクリニック	
再生医療等の名称	四肢の靭帯、筋腱付着部およびスポーツ傷害（筋・腱・靭帯）を対象とした自家多血小板血漿(自家PRP)注入療法	
事務局受領日・事前審査日	2021/7/12	
技術専門員	白田智彦	
議決不参加	なし	
【議論の概要】提供計画の新規申請を、履歴書含む添付文書に加え、技術専門員の評価書を踏まえ審査した。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、その結果、内容が法令に合致しており、提供開始を妥当と認め、全員一致で適切と決した。		
【結論】	適切	

【変更/医師追加】 申請者	静岡リウマチ整形外科リハビリ病院	
再生医療等の名称	多血小板血漿(PRP)の投与によるスポーツ外傷を含む筋、腱、靭帯損傷治療	

事務局受領日・事前審査日	2021/7/12	
議決不参加	なし	
【議論の概要】申請者からの、追加される提供医師の適格性など履歴書に沿って内容確認したところ、全会一致で当該提供医師変更を妥当と認め、適切と決した。		
【結論】	適切	

【変更/医師追加】申請者	品川美容外科 上野院	
再生医療等の名称	PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた皮膚の再生および創傷治癒を目的とした再生医療	
事務局受領日・事前審査日	2021/7/12	
議決不参加	なし	
【議論の概要】申請者からの、追加される提供医師の適格性など履歴書に沿って内容確認したところ、全会一致で当該提供医師変更を妥当と認め、適切と決した。		
【結論】	適切	

【変更/医師追加】申請者	品川美容外科 福岡院	
再生医療等の名称	PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた皮膚の再生および創傷治癒を目的とした再生医療	
事務局受領日・事前審査日	2021/7/12	
議決不参加	なし	
【議論の概要】申請者からの、追加される提供医師の適格性など履歴書に沿って内容確認したところ、全会一致で当該提供医師変更を妥当と認め、適切と決した。		
【結論】	適切	

【変更/医師追加】申請者	品川スキンクリニック 福岡院	
再生医療等の名称	PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた皮膚の再生および創傷治癒を目的とした再生医療	
事務局受領日・事前審査日	2021/7/12	
議決不参加	なし	
【議論の概要】申請者からの、追加される提供医師の適格性など履歴書に沿って内容確認したところ、全会一致で当該提供医師変更を妥当と認め、適切と決した。		
【結論】	適切	

【変更/実施責任者】申請	品川スキンクリニック 梅田院	
再生医療等の名称	PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた皮膚の再生および創傷治癒を目的とした再生医療	
事務局受領日・事前審査日	2021/7/12	
議決不参加	なし	
【議論の概要】申請者からの、追加される提供医師の適格性など履歴書に沿って内容確認したところ、全会一致で当該提供医師変更を妥当と認め、適切と決した。		
【結論】	適切	

【定期報告】申請者	医療法人 美彩会 グランクリニック	
再生医療等の名称	PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた皮膚の再生を目的とした再生医療	
事務局受領日・事前審査日	2021/7/12	
議決不参加	なし	
【議論の概要】期間中実績はなかったが、報告を了承し、その上でいずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		
【結論】	適切	

【定期報告】申請者	医療法人社団京仁会 TOMクリニック美容外科新橋院	
-----------	---------------------------	--

再生医療等の名称	PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた育毛を目的とした再生医療	
事務局受領日・事前審査日	2021/7/12	
議決不参加	なし	
【議論の概要】 期間中実績197例295件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		

【結論】	適切
------	----

【定期報告】 申請者	医療法人 伸愛会 高野クリニック	
再生医療等の名称	多血小板血漿を用いた皮膚再生治療	
事務局受領日・事前審査日	2021/7/15	
議決不参加	なし	
【議論の概要】 期間中実績2例6件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		

【結論】	適切
------	----

【定期報告】 申請者	医療法人一之会 男たちの美容外科 福岡院	
再生医療等の名称	多血小板血漿を用いた皮膚再生治療	
事務局受領日・事前審査日	2021/7/15	
議決不参加	なし	
【議論の概要】 期間中実績1例1件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		

【結論】	適切
------	----

【定期報告】 申請者	医療法人一之会 男たちの美容外科 福岡院	
再生医療等の名称	多血小板血漿を用いた頭髪改善治療	
事務局受領日・事前審査日	2021/7/15	
議決不参加	なし	
【議論の概要】 期間中実績2例3件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		

【結論】	適切
------	----

【定期報告】 申請者	アヴェニュー六本木クリニック	
再生医療等の名称	PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた育毛を目的とした再生医療	
事務局受領日・事前審査日	2021/7/15	
議決不参加	なし	
【議論の概要】 期間中実績5例5件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		

【結論】	適切
------	----

【定期報告】 申請者	アヴェニュー表参道クリニック	
再生医療等の名称	PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた育毛を目的とした再生医療	
事務局受領日・事前審査日	2021/7/15	
議決不参加	なし	
【議論の概要】 期間中実績13例19件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		

【結論】	適切
------	----

【定期報告】	申請者	ちば美容・形成外科クリニック	
	再生医療等の名称	PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた皮膚の再生を目的とした再生医療	
	事務局受領日・事前審査日	2021/7/15	
	議決不参加	なし	
【議論の概要】 期間中実績8例9件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。			
【結論】	適切		

【定期報告】	申請者	医療法人保医福会 一番街総合診療所	
	再生医療等の名称	PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた皮膚の再生を目的とした再生医療	
	事務局受領日・事前審査日	2021/7/15	
	議決不参加	なし	
【議論の概要】 期間中実績はなかったとの報告を了承した。その上で、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。			
【結論】	適切		

【定期報告】	申請者	大森整形外科	
	再生医療等の名称	整形外科領域におけるPRP(多血小板血漿)治療(血流部位への投与)	
	事務局受領日・事前審査日	2021/7/15	
	議決不参加	なし	
【議論の概要】 期間中実績219例350件、有害事象の発生はなかった。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。			
【結論】	適切		

【定期報告】	申請者	品川スキンクリニック 鹿児島院	
	再生医療等の名称	PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた皮膚の再生および創傷治癒を目的とした再生医療	
	事務局受領日・事前審査日	2021/7/15	
	議決不参加	なし	
【議論の概要】 中止日までの期間中実績22例22件、有害事象の発生はなかった報告を了承した上で、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認めると決した。			
【結論】	適切		